

2 水質検査の実施状況と結果

(1) 放流水（広島市公共下水道へ放流）

ア 採取した場所：余水処理施設の放流槽

イ 採取した年月日，測定結果の得られた年月日及び測定結果

平成30年度（4～9月）

項目	採取した月日	4/12	5/10	6/14	7/12	8/9	9/13	下水道 放流基準
	測定結果の得られた月日	4/26	5/30	6/27	8/8	8/31	10/1	
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	7.2	7.3	7.4	7.6	7.6	7.5	5~9
	生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	13	1.3	1.2	3.5	1.2	2.2	600
	化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.9	9.4	8.6	7.6	6.5	7.4	200*
	浮遊物質(SS) (mg/L)	2	2	ND	4	1	1	600
	n-ヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	鉱油類5 動植物30
	フェノール類含有量 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	5
	銅及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	3
	亜鉛及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	0.01	-	2
	鉄及びその化合物(溶解性) (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	10
	マンガン及びその化合物(溶解性) (mg/L)	-	-	-	-	0.6	-	10
関係係	クロム及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	2
	窒素含有量 (mg/L)	-	-	-	-	1.8	-	240
	磷含有量 (mg/L)	-	-	-	-	0.14	-	32
	ヨウ素消費量 (mg/L)	-	-	-	-	6.6	-	220
	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.03
	シアン化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	1
	有機磷化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	1
	鉛及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
	六価クロム化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.5
	砒素及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
有害物質	水銀及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.005
	アルキル水銀化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.003
	トリクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
	テトラクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
	ジクロロメタン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.2
	四塩化炭素 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.02
	1, 2-ジクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.04
	1, 1-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	1
	シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.4
関係係	1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	3
	1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.06
	1, 3-ジクロロプロペン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.02
	チウラム (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.06
	シマジン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.03
	チオベンカルブ (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.2
	ベンゼン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
	セレン及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	0.42	-	230
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	-	-	-	-	0.8	-	15
関係係	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	-	-	-	-	-	-	10
	1,4-ジオキサン (mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.5

(注) 「ND」とは、定量限界を下回ることである。

* : 自主管理目標値

平成30年度（10～3月）

項目	採取した月日	10/11					下水道 放流基準	
	測定結果の得られた月日	10/26						
生活環境 項目 関係	水素イオン濃度 (pH)	7.6					5～9	
	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	1.5					600	
	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	7.7					200 *	
	浮遊物質 (SS) (mg/L)	2					600	
	n-ヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	-					鉱油類5 動植物30	
	フェノール類含有量 (mg/L)	-					5	
	銅及びその化合物 (mg/L)	-					3	
	亜鉛及びその化合物 (mg/L)	-					2	
	鉄及びその化合物 (溶解性) (mg/L)	-					10	
	マンガン及びその化合物 (溶解性) (mg/L)	-					10	
	クロム及びその化合物 (mg/L)	-					2	
	窒素含有量 (mg/L)	-					240	
	燐含有量 (mg/L)	-					32	
	ヨウ素消費量 (mg/L)	-					220	
	有害 物質 関係	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	-					0.03
		シアン化合物 (mg/L)	-					1
		有機燐化合物 (mg/L)	-					1
		鉛及びその化合物 (mg/L)	-					0.1
		六価クロム化合物 (mg/L)	-					0.5
砒素及びその化合物 (mg/L)		-					0.1	
水銀及びその化合物 (mg/L)		-					0.005	
アルキル水銀化合物 (mg/L)		-					検出されないこと	
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)		-					0.003	
トリクロロエチレン (mg/L)		-					0.1	
テトラクロロエチレン (mg/L)		-					0.1	
ジクロロメタン (mg/L)		-					0.2	
四塩化炭素 (mg/L)		-					0.02	
1, 2-ジクロロエタン (mg/L)		-					0.04	
1, 1-ジクロロエチレン (mg/L)		-					1	
シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)		-					0.4	
1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/L)		-					3	
1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/L)		-					0.06	
1, 3-ジクロロプロペン (mg/L)		-					0.02	
関係	チウラム (mg/L)	-					0.06	
	シマジン (mg/L)	-					0.03	
	チオベンカルブ (mg/L)	-					0.2	
	ベンゼン (mg/L)	-					0.1	
	セレン及びその化合物 (mg/L)	-					0.1	
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	-					230	
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	-					15	
関係	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	-					10	
	1,4-ジオキサン (mg/L)	-					0.5	

(注) 「ND」とは、定量限界を下回ることである。

* : 自主管理目標値

(2) 周辺水域の水

ア 採取した場所：処分場東側水域（NO. 8, NO. 9）

イ 採取した年月日、測定結果の得られた年月日及び測定結果

平成30年度（4～9月）

採取場所：NO. 8

項目	採取した月日	4/12	5/10	6/14	7/12	8/9	9/13	環境基準	
	測定結果の得られた月日	4/26	5/30	6/27	8/8	8/31	10/1		
塩化物イオン	(mg/L)	13000	4200	7700	480	15000	13800	—	
地 下 水 等 検 査 項 目	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.003
	シアン化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	検出されないこと
	鉛及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	六価クロム化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.05
	砒素及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	水銀及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.0005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	検出されないこと
	トリクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	有機リン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	-
	ジクロロメタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.02
	四塩化炭素	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.002
	1, 2-ジクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.004
	1, 1-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
	1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.04
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.04
	1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	1
	1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.006
	1, 3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.002
チウラム	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.006	
シマジン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.003	
チオベンカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.02	
ベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01	
セレン及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01	
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	-	-	-	-	-	-	1	
クロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.002	
1,4-ジオキサン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.05	

(注) 「ND」とは、定量限界を下回ることである。

平成30年度（10～3月）

採取場所：NO. 8

項目	採取した月日	10/11					環境基準
	測定結果の得られた月日	10/26					
塩化物イオン	(mg/L)	7760					—
地 下 水 等 検 査 項 目	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	-				0.003
	シアン化合物	(mg/L)	-				検出されないこと
	鉛及びその化合物	(mg/L)	-				0.01
	六価クロム化合物	(mg/L)	-				0.05
	砒素及びその化合物	(mg/L)	-				0.01
	水銀及びその化合物	(mg/L)	-				0.0005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	-				検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	-				検出されないこと
	トリクロロエチレン	(mg/L)	-				0.01
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	-				0.01
	有機リン	(mg/L)	-				-
	ジクロロメタン	(mg/L)	-				0.02
	四塩化炭素	(mg/L)	-				0.002
	1, 2-ジクロロエタン	(mg/L)	-				0.004
	1, 1-ジクロロエチレン	(mg/L)	-				0.1
	1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-				0.04
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-				0.04
	1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/L)	-				1
	1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/L)	-				0.006
	1, 3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-				0.002
チウラム	(mg/L)	-				0.006	
シマジン	(mg/L)	-				0.003	
チオベンカルブ	(mg/L)	-				0.02	
ベンゼン	(mg/L)	-				0.01	
セレン及びその化合物	(mg/L)	-				0.01	
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	-				1	
クロロエチレン	(mg/L)	-				0.002	
1,4-ジオキサン	(mg/L)	-				0.05	

(注) 「ND」とは、定量限界を下回ることである。

平成30年度(4~9月)

採取場所: NO. 9

項目	採取した月日	4/12	5/10	6/14	7/12	8/9	9/13	環境基準	
	測定結果の得られた月日	4/26	5/30	6/27	8/8	8/31	10/1		
塩化物イオン	(mg/L)	11100	13900	16500	950	14000	13500	—	
地 下 水 等 検 査 項 目	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.003
	シアン化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	検出されないこと
	鉛及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	六価クロム化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.05
	砒素及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	水銀及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.0005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	検出されないこと
	トリクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	有機リン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-
	ジクロロメタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.02
	四塩化炭素	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.002
	1, 2-ジクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.004
	1, 1-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.1
	1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.04
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.04
	1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	1
	1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.006
	1, 3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.002
	チウラム	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.006
	シマジン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.003
	チオベンカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.02
	ベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	セレン及びその化合物	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.01
	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	-	-	-	-	-	-	1
	クロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.002
1,4-ジオキサン	(mg/L)	-	-	-	-	ND	-	0.05	

(注) 「ND」とは、定量限界を下回ることである。

平成30年度(10~3月)

採取場所: NO. 9

項目	採取した月日	10/11						環境基準
	測定結果の得られた月日	10/26						
塩化物イオン (mg/L)		11600						—
地 下 水 等 検 査 項 目	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	-						0.003
	シアン化合物 (mg/L)	-						検出されないこと
	鉛及びその化合物 (mg/L)	-						0.01
	六価クロム化合物 (mg/L)	-						0.05
	砒素及びその化合物 (mg/L)	-						0.01
	水銀及びその化合物 (mg/L)	-						0.0005
	アルキル水銀化合物 (mg/L)	-						検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	-						検出されないこと
	トリクロロエチレン (mg/L)	-						0.01
	テトラクロロエチレン (mg/L)	-						0.01
	有機リン (mg/L)	-						-
	ジクロロメタン (mg/L)	-						0.02
	四塩化炭素 (mg/L)	-						0.002
	1, 2-ジクロロエタン (mg/L)	-						0.004
	1, 1-ジクロロエチレン (mg/L)	-						0.1
	1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)	-						0.04
	シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)	-						0.04
	1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/L)	-						1
	1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/L)	-						0.006
	1, 3-ジクロロプロペン (mg/L)	-						0.002
	チウラム (mg/L)	-						0.006
	シマジン (mg/L)	-						0.003
	チオベンカルブ (mg/L)	-						0.02
	ベンゼン (mg/L)	-						0.01
	セレン及びその化合物 (mg/L)	-						0.01
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	-						1
クロロエチレン (mg/L)	-						0.002	
1,4-ジオキサン (mg/L)	-						0.05	

(注) 「ND」とは、定量限界を下回ることである。

3 周辺水域の水質の悪化が認められた場合に講じた措置

措置を講じた年月日 及び措置内容	水質悪化は認められていないため、該当なし
---------------------	----------------------

4 残余の埋立容量

測定年月日 及び測定結果	平成20年度末で埋立終了のため、残余容量は0m ³
-----------------	--------------------------------------

5 施設の点検状況

(1) 点検を行った年月日

施設名称		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
遮 水 工	護岸 (締切矢板)	4/12	5/10	6/14	7/12	8/9	9/13	10/11					
	(遮水シート)												
	余水処理施設	4/12	5/10	6/14 6/28	7/12 7/26	8/9	9/13	10/11	委託業者が毎月点検				

(2) 機能低下または破損のおそれ若しくは機能の異常が認められた場合

措置を講じた年月日 及び措置内容	該当なし
---------------------	------

6 展開検査の状況

平成20年度末で埋立修了したため、実績なし。